学校番号	306

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　現代の国語（数研出版）						
副教材等	「読む」から「読み解く」へ　つなげる現代文（数研出版） 四訂版　入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP2500（いいずな書店） 新訂総合国語便覧（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次では国語の基礎的な力を身につけ、それを土台に実力を伸ばして欲しいと思います。
・さまざまな文章を「読む能力」を向上させるとともに、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高めるようにしていきたいと考えています。
・授業では、課題に対して周りの人と意見を話し合い、協働で考える活動を通して自分の思いや考えを広げたり深めたりしていきます。また、伝える力を養う為に「書くこと」の練習も積み重ねていきます。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を理解し、適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	比喩の効果を理解する ［教材］コミュニケーション能力とは何か	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：二つの文章において筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	抽象化を理解する ［教材］「わらしべ長者」の経済学	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者が論じていることを、本文に即して適切に読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	認識論を読む ［教材］ものとことば	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	常識をとらえなおす ［教材］「わたし」の輪郭	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：論理的文章と関連する資料を積極的に比較考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
2	社会批評を読む ［教材］ポスト・プライバシー	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：論理的な文章と複数の資料を積極的に読み比べることで実社会に関する考察を深め、学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	社会批評を読む ［教材］時間と自由の関係について・近代と時間の関係	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりし	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		たうえで、課題に沿って考えたことをまとめようとしている。			
	「ケア」論を読む ［教材］他者を理解するということ	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	多角的な視点を持つ ［教材］白	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
3	事実と意見の書かれ方を学ぶ ［教材］事実なのか考えなのか	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	背景を調べる ［教材］「歴史を学ぶ」ということ・社会と人間	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：テーマに関連する書籍を読んだり、特定の言葉や概念について調べたりしたうえで、課題に沿って粘り強く検討し、自分の考えをわかりやすく発表しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間